

NPO-BMC

非営利組織のビジネス・マネジメント・キャンパス

活動を見える化するツール

2018/05/12 OKADA

NPO-BMC

非営利組織の活動を見える化します。組織の概要を共有できるようになります。

外部環境	内部環境
【組織をとりまく環境】	
●社会の変化(顧客ニーズ調査)マーケティング 事前の調査	●組織文化・社風・定款・意思決定
【ビジネスモデル】	
●顧客は誰か。価値は何か。 誰に価値を提供するか。 どの層に標準をあわせるか。 事業の方向性は。	●使命・目的。価値提供。強味・機会か ミッション(使命)は何か。 ビジョン(目的)は何か。
●事業活動と顧客 顧客ニーズと活動にズレはないか。顧客満足度とスタッフ・関係者の満足度は満たされているか。 ビジョンと活動成果とのギャップを埋める努力と改善がされているか。 変化に対応する柔軟性をもっているか。	
●パートナー(他団体との協働)・寄付者・企業 相互連携と相互互助の仕組み 一社完結の事業としない。	●専門家(知識・技術)・チームスタッフ 専門家のチームで活動。責任と分担
●資源獲得の工夫(無形のリターン)・流通経済 価値提供の流通経路の確立 非営利活動では、直接対価を得る方法でなく 支援者・寄付者など外部組織との連携と流通で 対価を得る。	●専門家育成・スタッフ登用・機会提供 組織内部での育成・登用の仕組み 情報の透明化・風とうしの良さ。
【収益・費用】	
●アウトプット 各事業は連携しお互いに補うことができているか。 陳腐化した事業は廃棄する。	●インプット 人、物、カネ、情報の流通量は適切か。
収益 事業を細分化してタスクとする。 事業ごとのタスクでの収益の総合計を算出する。	費用(コスト) 積み上げ積算による正確な予算を計算 事業を細分化したタスクの費用を計算する。 事業ごとのタスクでの費用の総合計を算出する。
【影響力・組織評価】	
●アウトカム	●インパクト(影響力)。成果評価・改善
●ソーシャル・インパクト。組織評価 社会存続の認証	●継続存続 社会での役割と責任
【改革・イノベーション】	
●顧客調査・測定(マーケティング) 事前の調査との比較による成果評価	●改善・廃棄・改革 PDCAサイクルとマネジメントサイクル
社会が必要とされ組織の継続存続が支援される	

- この表への回答は、組織それぞれ重点をどこに置くかが異なり、同じ回答には、ならない。回答記入を読むことで、その組織が、どのようなビジネスモデルをもっているかが分かる。法人の回答から、組織評価ができる。

財務諸表の注記

2. 事業別損益の状況

科 目	A 事業	B 事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益					
受取会費				×××	×××
受取寄付金	×××		×××		×××
事業収益	×××	×××	×××		×××
経常収益計	×××	×××	×××	×××	×××
II 経常費用					
(1) 人件費					
給料手当	×××	×××	×××	×××	×××
・・・	×××	×××	×××	×××	×××
人件費計	×××	×××	×××	×××	×××
(2) その他経費					
業務委託費		×××	×××		×××
・・・	×××	×××	×××	×××	×××
その他経費計	×××	×××	×××	×××	×××
経常費用計	×××	×××	×××	×××	×××
当期経常増減額	×××	×××	×××	×××	×××

●財務諸表の注記

各事業を細かく細分化したタスクで費用と収益を計算して合計すれば、上記の表が作成できます。

事業計画では、積み上げ計算方式での正確な予算書が作成できます。